

作成日 2025 年 6 月 13 日
(最終更新日 年 月 日)

(臨床研究に関するお知らせ)

愛仁会リハビリテーション病院に入院歴のある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会愛仁会リハビリテーション病院理学療法科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

装具外来の受診において退院後サービス利用との関連について

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会愛仁会リハビリテーション病院理学療法科 理学療法士 池上泰友

3. 研究の目的と意義

退院後の医療・介護サービスの利用が装具外来の受診に与える影響を明らかにすることで、下肢装具のフォローアップの重要性を高める戦略が立てられる。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2021 年 4 月～2023 年 3 月までに回復期病棟で下肢装具の処方を受け、自宅退院した患者さん

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、下肢装具の種類、退院時に設定した退院後の医療・介護サービス内容に関する情報です。

(5) 方法

装具外来受診の有無で 2 群に分け、退院後の医療・介護サービスの利用状況を説明変数とし、装具外来受診の有無を従属変数としたロジスティック回帰分析を用いて検出する。統計ソフトは EZR を用いる。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

将来、他の解析について二次利用する可能性があります。その場合は改めて倫理審査委員会で承認を受け、当院のホームページに情報を公開します。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会愛仁会リハビリテーション病院理学療法科

担当者：池上 泰友

住所：大阪府高槻市白梅町 5-7

TEL：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：ikegami.yasutomo@aijinkai-group.com